

# 身近なボランティア活動(収集ボランティア)

## 書き損じハガキ

印刷したり、書き損じたりしたもの、または未使用のハガキを収集し、郵便局で手数料(1枚 5円)を支払って新しいハガキや切手などに交換し、通信用に使ったり、企業などに買い取ってもらうことで現金化し、地域福祉活動や途上国支援に役立てることができます。

## 使用済みカード

各収集団体に送られてきた使用済みカードは、カード取引業者に渡し、世界中のコレクター等に売却されます。収集団体は、その換金された代金を国内外の人々の自立援助、医療、食糧援助、学校建設等のために役立てられています。

【換金対象】:使用済みのテレフォンカード、オレンジカード、ハイウェイカード、メロカード、ふみカード、図書カード、クオカード等

【換金対象外】:ゴルフカード、パチンコカード、テレビカード、SUICA、折れ曲がったり汚れているカード等

## 使用済み切手

収集された使用済み切手は各収集団体に送られ、その団体のボランティアによって分類・整理されます。その整理された切手は、切手商や切手マニアにkg単位で引き取られ換金されます。換金された代金は収集団体の目的に応じて活用されます。

【参考】 1kg…日本切手 約 600円 外国切手 約 1,000円

《留意点》

◆切手を切り取る時は、0.5～1cm 位余白を残して切り取ってください。台紙はついたままで、はがす必要はありません。

◆送り先によって整理の仕方が異なる場合があります。どこに送るかを決め、詳細を問合せることが必要です。



## ペットボトルキャップ

※社協では令和2年度で預かりを終了させていただきます。

回収協力団体が回収・取りまとめ、リサイクル業者で 1kg(約 400 個)が 10 円に換金され、換金分が JCV に寄附されます。

20 円(約 800 個)で 1 人分のポリオワクチンが購入でき、世界中の子どもたちのポリオワクチン接種に役立てられます。

## アルミ缶

環境美化にもつながる運動です。収集したアルミ缶を業者に買い取ってもらい、換金したお金で車いすを購入したり、他の福祉活動の為に資金にします。

《留意点》

- ◆「プルタブを集めると車いすと交換してもらえるのですか？」という問い合わせがありますが、知る限りではそのような活動をしている団体はございませんのでご注意ください。
- ◆アルミ缶は重量で売買されるので、プルタブだけ集めるより「アルミ缶 そのもの」を集めた方が何十倍もリサイクル価値があります。それを最寄りの回収業者さんに買い取っていただき、その売却益を福祉等に役立ててください。

【参考】:アルミ缶の買い取り価格は、その時の相場や業者によって異なります。

1kg70 円前後の買取価格の場合、5～6 万円の車いすを購入するには 700～800 kgのアルミ缶が必要です。

## その他

下記のホームページにて、他にも物品を収集する活動がございますのでご覧ください。

茨城県社会福祉協議会 HP

<http://www.ibaraki-welfare.or.jp/>

## 物品寄付をする前の チェックポイント

物品寄付は誰にでも出来る社会貢献活動である反面、安易に行動を起こしがちです。場合によっては、寄付を受け取る側に、思わぬ負担をかけてしまうことがあります。

物品を寄付する側と受け取る側の思いがすれ違わない為にも、下記の点に注意し、どういったものがどのように役立つのか確認しながら、具体的な活動につなげていきましょう！

- ★チェック 1 なぜ集めるの？（目的の明確化）
- ★チェック 2 “何を”“どのくらい”集めるの？
- ★チェック 3 集めたものをどうするの？  
(換金方法、どのくらいの量でいくらになるのか)
- ★チェック 4 “いつ”“どこに”集めるの？
- ★チェック 5 送料の負担は？（寄付者？ 募集团体？）
- ★チェック 6 誰が整理・作業するの？
- ★チェック 7 集まった物品・お金で何が出来るの(成果)？
- ★チェック 8 受領書、報告、お礼の時期や方法は？

《 参考 》 茨城県社会福祉協議会 HP

<http://www.ibaraki-welfare.or.jp/>